

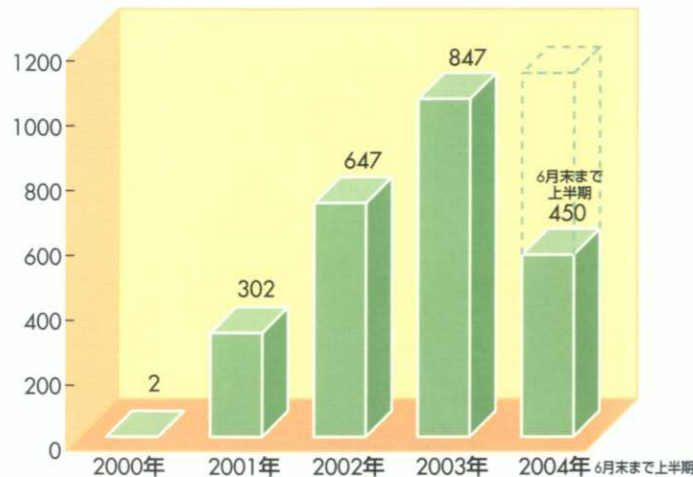
高田眼科では開院当初から白内障手術を開始して、
2004年3月30日に2000眼を無事手術することが出来ました。

対象/2003年1月～12月までに白内障手術を受けられた患者様

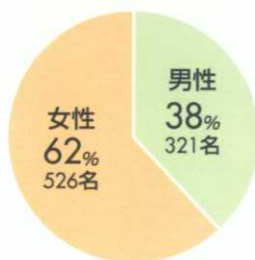
手術件数の推移

2000～2004

当院では平成12年12月('00年)に開業して以来、年々手術件数が増えています。開業当初は週1回1件で手術を始めましたが、現在は週に2回手術日を設け、1日に10眼前後の手術を行っています。昨年'03年は、847例の白内障手術を行いました。また、お陰さまで今年の3月末で通算2000眼手術を無事終えることが出来ました。今後も手術技術、眼内レンズ・機械の改良など日々勉強して、いっそう患者様に喜んでいただけるような手術が出来るよう、スタッフ一同、力を合わせて努力していきます。

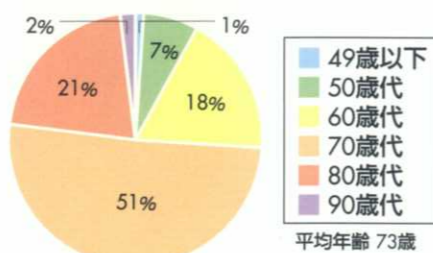


性別割合



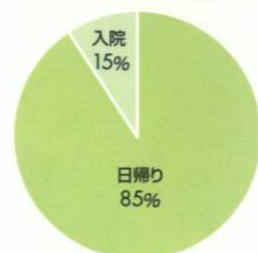
男性38%に対し、女性62%と例年と同様、女性が約2/3を占めています。

年齢別内訳



70歳代が最も多く、ついで80歳代、60歳代と続いています。90歳以上で手術を受けられた方も2%程いらっしゃいました。

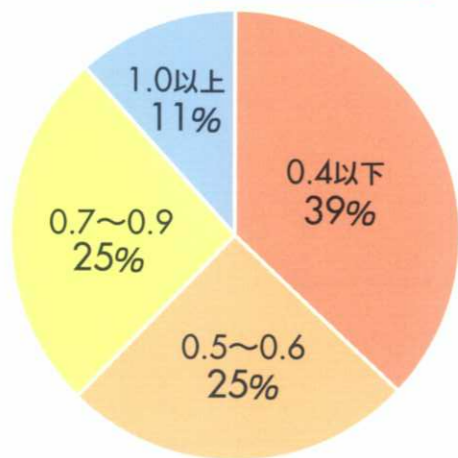
日帰り手術



85%の方が日帰り手術を受けられています。一方、15%の方は入院施設を利用しながら手術を受けられました。

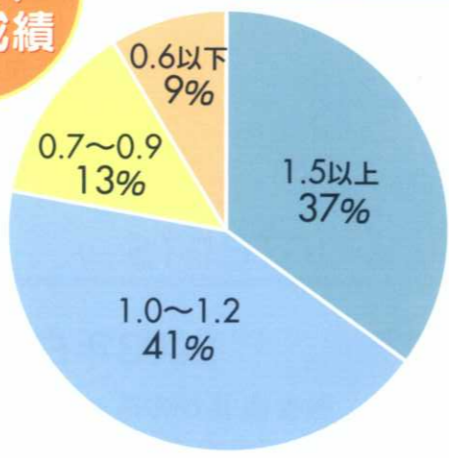
2003年度 白内障 手術成績

手術前の視力



64%が0.6以下の視力で、39%がかなり進行した白内障でした。一方、11%は1.0以上と数字上は良好な視力でしたが、「運転中みづらい」「遠く飛ぶゴルフボールが見えない」「左右のバランスが悪くて疲れる」などを理由に、手術を受けられました。

手術後の視力



91%が0.7以上の視力回復をしています。78%が1.0以上の視力に回復しました。驚くべきことに37%が1.5以上見えるようになりました。(平均年齢 73歳)

視力不良の原因

最新の白内障手術はかなり安全・確実になっており、患者様自身の趣味や、職業など「生活の質」に対する高い要求に答えられるようになってきました。一方、白内障以外の目の病気を合併していると、術後も視力が出ないことが多く、9%が0.6以下の視力でした。当院では手術前に必ず「手術後どの程度まで見えるようになるか」あらかじめ説明し、患者様に納得していただいた上で、よりよい視機能を得るために手術をしています。

一視力不良の内訳—計72眼
●糖尿病網膜症 10眼 ●その他の網膜硝子体疾患 18眼 ●病的近視 13眼 ●脳血管疾患 7眼 ●弱視 7眼 ●緑内障 4眼 ●角膜混濁 4眼 ●原因不明(平均83歳) 9眼

当院にて白内障手術をされた方の 喜びの声



こどもの頃にもどりにみたい!

古橋正孝さん

「先生もいい方でスタッフもいいです。手術後はとても明るく見えます。右と左、手術した方と、していない方と比べると、まるで見え方が違う。子供のころに戻ったような感じで透き通って見えます。みんなにも勧めたいです。」



PCも楽に見えるよ!

神野清治さん

「手術前も全然怖くなかったし、痛みもなくよく見えるようになりました。コンピューターもはっきり楽に見えるようになりました。今、知人で見えなくて困っている人をどんどん眼科に連れて来て喜ばれてるんだ。私も忙しいよ。」

▲コンピューターが得意な神野さん、手術後自宅にて当院のHPの画面とともにご自分を記念撮影してくれました。



恋もしたい気分なの♡

長田きみ子さん

「ここ3年間本当に見えなかった。人がいても声を掛けられないから、いつも目をそらして下ばかり見ていたよ。」そうおっしゃる長田さんは隣人の中村さんご夫婦に手を引かれ、ほぼ全盲状態で当院を受診しました。「手術は痛くも辛くもなく、心の中で歌を歌っていたぐらい。翌日に眼帯をはずしたら、見える! 見える! 万歳! って涙があふれたよ。」現在は1.2の視力に回復され、以前と違う明るい表情と声に周囲の方が驚いているそうです。「ハタチに戻ったみたいでなんでも出来る気がするの。今はね、恋をしたい気分なんだよ。」

▲手術前はご飯の水加減さえわからなかった長田さんが、スタッフのために沢山のお赤飯を炊いてくれました。「先生もスタッフもテキパキしていて、温かくて気さくなばかり。会うのが本当に楽しみなの。」と中村さんご夫婦とともにパチリ...



ささやかながら、花見をかねて2000眼記念パーティーを行いました。